

## 今後の検討課題及びスケジュール（案）

## ① 浚渫技術に関する現地踏査とケーススタディー

## ○効率的な浚渫方法の検討

1. 採取方法・排出方法
2. 採取位置・排出位置
3. サンドリサイクル実施時期・期間
4. 所用コスト試算（初期・維持）、所用エネルギー換算

※再生可能エネルギー技術を含む

## ○従来の浚渫方法との比較検討

1. 採取方法・排出方法
2. 採取位置・排出位置
3. サンドリサイクル実施時期・期間
4. 所用コスト試算（初期・維持）、所用エネルギー換算

## ② 再生可能エネルギー技術に関する現地踏査とケーススタディー

## ○洋上風力発電施設導入に関する検討（着床式・浮体式）

1. 技術事項に係る設置可能性
2. 運営収支に係る設置可能性
3. サンドリサイクルシステム稼働に係る所用電力量
4. 気象観測データに基づく風況の特性把握
5. 余剰電力の活用策
6. CO<sub>2</sub>削減量の試算

## ○太陽光発電施設導入に関する検討

1. 技術事項に係る設置可能性
2. 運営収支に係る設置可能性
3. サンドリサイクルシステム稼働に係る所用電力量
4. 気象観測データに基づく光況の特性把握
5. 余剰電力の活用策
6. CO<sub>2</sub>削減量の試算

## ③ 簡易な移動機構による浚渫工法を活用した試験施工の必要性

## ○県内海岸の地域特性に適合した浚渫工法の検討

1. 濁水、騒音、低周波振動等による居住環境や生態系（生息・産卵）等への影響
2. 景観への影響
3. 適当な規模・位置・時期等
4. 上記1. 2. 3. を検討した上での試験施工の必要性の判断（実施と評価）

